

# WYS交換留学生OG・OBからのひとこと

留学期間中の WYS Student Report 及び留学後の感想文をもとにしています。



## 伊東 佳奈 渋谷教育学園渋谷高等学校1年時に留学

アメリカ

2011年度WYS交換留学生  
カリフォルニア州Sheldon High School留学

●学生生活の始まりについて(8月期・9月期のレポートより)

前期の履修科目は、Chamber Orchestra, English, Biology, Japanese, Japanese (上級)は選択科目、地域カウンセラーに進められました。毎日授業が同じなので、毎日顔を会わせるから友達が出来たけど、勉強が大変!ホストブラザーは勉強しなくても、自分はざっとして、1日に2から3時間勉強しています。勉強すくめでいいのでしょうか?!Biologyは用語が分からない。とりあえず辞書で調べて、ある程度予習をしていかなないと授業に間に合わない。Essayもあるし、家での勉強が大変です。クラブはJapan ClubとKMC (Korean Music Club)に入りました。毎週Meetingがあります。まだ始まったばかりですが、KMCでは、ダンスをするつもりです。ショーケースがあるので、そこで発表するみたいです。どっちのクラブも楽しいです。

●英語の上達に関して、注意や実践していること(12月期のレポートより)

話すこと。友達と、それから家でテレビを見ている時とか。やっぱり前より話せるから上達した、でしょう。それから本を読むこと。前期、Twilightシリーズを全て読みました。そのおかげか、Text bookを読むのも、そんな苦ではないですね。分かんない単語はとりあえずほっとけばいいのです!そしたら、何が言いたいかわかるようになります(きっと)。あともう一つ、8月24日から本当に毎日書いているのですが、それをJapanese→Englishに。楽しいです。気分が浮かない時は、日本語だったんですけどね。

### 日本から持参して良かったもの

バイオリン、紙の辞書、教会用の正装・靴、料理のレシピ、アルバム

### 必要なかったもの

ノート(バインダー用の穴がある紙を使うから本当に5冊もいらなかった)



## 山中 梨菜 聖霊高等学校1年時に留学

アメリカ

2011年度WYS交換留学生  
カリフォルニア州Excelsior Public Charter School留学

●ホームシックにかかりましたか(11月期のレポートより)

ホームシックにはかかっていません。最初のうちは、すべてが新鮮で初めての事ばかりで、多分ホームシックにかかる暇がなかったんだと思います。今は、大体の事に慣れてきたと同時に、ホスト、友達とも仲良くなって毎日楽しく過ごせています。でも、ホストシスターがホスト両親と楽しそうに話していたりすると、日本の家族に会いたくなる時があります。あと7カ月、アメリカで楽しく過ごして、日本の家族に会えることを楽しみにしたいと思います!

●クリスマスはどのように過ごしましたか(12月期のレポートより)

まず、クリスマスイヴの夜、小さい子が寝た後にツリーの下にプレゼントを置きました。私のホストファミリーは人数が多い(10人家族、子供は18.16.15.3歳と0歳の双子)ので、本当にたくさんのプレゼントでした!クリスマスの日の朝はいつもより早く起きてまず皆でプレゼントをあけました。アメリカではプレゼントは一つというわけではなく、たくさんもらいます。開けるのに時間がかかります。その後、クリスマスパンケーキ(ホストはそう呼んでいました)を食べました。日本と違い、シロップではなくジャムとクリームで食べました。とてもおいしかったです。ホストマザーは、Christmas Dinnerの準備で忙しそうでした。Dinnerはハム、ブレッド、コーン、ポテトと野菜スティック、ちょうどThanksgivingのターキーがハムに変わった感じでした。後は、ゲームをしたり、音楽を聞いたり、英語を見たり、アットホームな時間でした。私は、3歳の子どもがもらったおもちゃと一緒に遊んだりもしました。とにかくとてもにぎやかなクリスマスでした!

## 佐藤 未来 宮城県立宮城野高等学校3年時に留学

アメリカ

2011年度WYS交換留学生  
アリゾナ州Snowflake High School留学

●今学期の時間割について(9月期のレポートより)

Time	Date	Mon	Tue	Wed	Thur	Fri
8:00 ~ 8:55		American Government	-----	-----	-----	→
9:00 ~ 9:55		Art	-----	-----	-----	→
10:00 ~ 10:55		American History	-----	-----	-----	→
11:00 ~ 11:55		English	-----	-----	-----	→
12:35 ~ 13:30		Math	-----	-----	-----	→
13:35 ~ 14:30		PE:Weight	-----	-----	-----	→
14:35 ~ 15:30		Library Assistant	-----	-----	-----	→

生徒数:753名 教員数:36名 9学年-12学年  
2学期制(8/11-12/16, 1/25/25) 午前8時00分~午後3時30分

★現在の学年:12学年(Senior) ★必修科目:English, American History

●授業の雰囲気について(10月期のレポートより)

授業で話した内容をホワイトボードに書くということが全くないので、なかなか大変です。でも、Governmentだけはプロジェクターで映していくので、写すのが間に合わない時は友達に写させてもらっています。シャーペンの芯はほぼGovernmentの授業でなくなります。宿題は数学以外ありません。評価はテスト等で半分以上取ってもFかDなのは絶望しています!。先生は、皆さんとても気さくで優しい方ばかりです。日本より先生と生徒の距離がかなり近いように感じます。なのに、評価が、、、キビシイ!!

●前期の学校生活を通して(12月期のレポートより)

学んだ事は、これでもかかってぐらい積極性が大切だということです。成長し点は、その日あったことなど、友達と話してそれについてみんなで話せるようになったことです。堅く聞かれますが、普通の話の流れです。先生の評価が最初より意欲的に授業を受けられていると思うので上がっているとは思いますが。来学期への決意はもっと積極的に授業を取り組み、友達と話している時に少し沈黙が出来てしまうことがあるので無くしたいです。



## 假屋 萌子 清心女子高等学校2年時に留学

アメリカ

2008年度WYS交換留学生  
コロラド州Pine Creek High School留学

●12月です。今の学校生活はどうか(12月期のレポートより)

前期は、授業の時間に慣れるまで時間がかかりました。あまり分からない英語でも、自分から積極的に話していくことが大切だと思いました。最初のころは、学校ではあまり話せず困っていたけど、いまではたくさんの友達と毎日話しています。先生とは、宿題やテストのことを話したり、できるだけ今の自分の状況を説明するように心がけました。来学期は、英語とアメリカ史のグレードを少しでも上げられるよう頑張りたいと思っています。そして、学校の行事にもできるだけ参加していけたらなあと思います。学校のカウンセラーとは、クリスマスブレイク前に話し、次の履修科目を決めました。今の自分のグレードを見て、変えた方が良いクラスがあるかや、前学期で終了してしまうクラスの変更などについてです。その他、カウンセラーには数学のクラスのことを相談しました。

●英語の上達は?(1月期のレポートより)

英語は周りの人々から上達したと言われます。実践していることは毎日英語で日記を書いています。ホストファミリーには、1日10個以上質問をしなさいと言われていました。学校では友達とできるだけたくさん話しています。

1日のスケジュール

6:00	起床	16:10	帰宅
6:45	School bus	17:10	ホストキッズと遊ぶ
7:23 ~	授業開始	19:45	夕食
14:14	授業終了	20:30	familyと話したりテレビを見た
	車で帰宅	23:30	入浴や明日の準備後就寝
15:00-16:00	車でピアノへ		

**神谷 好** 沖縄県立開邦高等学校3年時に留学

**アメリカ**

2009年度WYS交換留学生  
ワシントン州Rogers High School 留学

●日常生活を振り返って(2月期のレポートより)

日本から持って来て良かったものは薬類。風邪や腹痛の薬は本当に役立っています。私は、喉が弱いので、喉ぬえるスプレーなども持って来て良かったです。必要なものは大量の服。こちらで十分買えます。友達と二人で買い物に行くようになりました。進歩かなあ?後は日本語のクラスを取っている友達の宿題のHELPとかもしています!

●3月になりました。今の学校生活は?(3月期のレポートより)

一番楽しいこと:フィットネスウォーキングで仲の良い友達とおしゃべりしながら歩くこと  
一番いやなこと:グループ授業  
学校のなかで一番好きな場所は?:図書館  
一番好きな先生は?:Sr. Englishの先生が1番好きです。英語出来ない私に多くの配慮をしてくれ、毎週金曜日の朝宿題などの手伝いをしてくれます。  
図書館の利用について:入室の際自分の名前を記入し、生徒カードについているバーコードか、生徒番号を伝えれば本を借りることが出来ます。私は絵本をよく借りています。



**館 将志** さいたま市立浦和高等学校1年時に留学

**ニュージーランド**

2010年度7月期WYS交換留学生  
ニュージーランドTamatea High School留学

●ホストスクールについて(11月期のレポートより)

僕のホストスクールはTamatea High Schoolです。学校はとてもよいところですが。生徒数はあまり多くありませんが、ほとんどが僕の友達です。先生もすばらしく、いろいろなことを教えてくれます。クラブ活動はあまり多くありませんが、僕は今、硬式テニス部に入っています。活動はほとんどありません。学校の高校生はとくにあまりやる事がないうので、放課後などはさっさと家に帰ります。しかし、ぼくはジムをかりて、友達を呼び、よくスポーツをしています。学校は年の差は関係なく、全学年がとても仲が良いです。僕は、Tamatea High Schoolがとても好きです。

●MY NEWS (10月期・11月期のレポートより)

10月から地元の水泳部に所属。クラブは週に5~6回あり、とても楽しく充実しています。11月7日と11月21日に水泳の大会がありました。7日の大会では6種目に参加し、金メダル1つ、銀1つ、銅2つももらいました。21日の大会では、4種目に参加、金メダル2つ、銀1つ、銅1つももらいました。また、この前マラソン大会があり、6.5 Kmの部で1位になり、トロフィーと\$50の商品券をもらいました。



**山本 蒼** 岡山県立総社南高等学校2年時に留学

**ニュージーランド**

2010年度7月期WYS交換留学生  
ニュージーランドTararua College留学

2月期(新学期)の時間割

Period	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6
1	Math	Music	ESOL	English	Art	Geography
2	English	Art	Geography	ESOL	Math	Music
3	ESOL	Math	Music	Geography	English	Art
4	Geography	English	Art	Music	ESOL	Math
5	Music	ESOL	Math	Art	Geography	English

●学校生活について(1月期のレポートより)

学校生活の中で一番楽しいことは、友達や先生方とおしゃべりすること。写真を撮ること。英語の授業が理解(わかる)自分があること。。。学校は、何もかもが楽しいです!!嫌なこと、ありません!!嫌なこと??そんなのありません!!好きな科目は地理。得意教科は、くやしいです、数学です。(日本で習ったところをもう一度やるので簡単なのです。つまり)学校の図書館はそれほど利用しませんが、町の公共図書館にはよく行きます。

●今までの留学生生活を振り返って(2月期のレポートより)

あと、4カ月だなんて信じられないです。あつという間でした。すごく楽しい時間でした。友達。日本の子とは違い、皆、留学生や外国からやって来た人に慣れていて、とても親切です。簡単ではないですが、難しくはないと思っています。(友達を作ることは)自分の会話力が少し上達したと思えるのは、やはりたくさん誰かと実際に話した結果だろうと感じます。女の子はおしゃべりが大好きで、初めは全くもって聞き取れなかった言葉、音、発音がだんだんと聞けるようになってきます。すると、よくつかわれる熟語や語彙がいきなり自分は英語力、会話力に影響していきます。同じ意味でも違う言葉というのもとても興味深いです。語彙が増えて、知れば知るだけ、理解が出来ることが増えますし、皆の会話に混じって楽しむことができます。失敗をしてもいい、間違いは次にくり返さなければいい、とにかく積極的にどんどんやってみるのが一番だと身をもって学びました。『言葉』は話してなんぼ、私のHOST FATHERがよく言います。私も大変納得です。



**小泉 恵美** 東京都立白鷗高等学校1年時に留学

**ニュージーランド**

2011年度WYS交換留学生  
ニュージーランドWairarapa College留学

●Host Countryでの食べ物についてと物価(7月期のレポートより)

フィッシュ&チップスとソーセージロール。この2つの料理はニュージーランドで初めて食べました!さらにびっくりしたことは、パンにポテトチップスをはさんで食べる人がいます。前に友達に“それおいしいの”って聞いたら、“Kiwiではみんなやってるよ”と言われました!!パンにソーセージをはさんで食べるのも日本で見たこと事がなかったのでびっくりしました。

ニュージーランドの物価	
バス代: 10回 \$14	Cell Phone: \$20
日本に手紙を送る切手代: \$10	
ブル代: 1回につき \$3.6	映画代: \$11
ランチ代: \$8 (サンドイッチ \$3~\$4、パイ \$4、マフィン \$3)	
★たいていの月は約\$70ぐらい使います。時々遊びに行つて買い物をしたりすると\$120くらいになります。	

●あと残り3ヵ月です(8月期のレポートより) I LOVE NZ♥

本当に 本当に 本当に時間が経つのが早すぎます。ニュージーランドに来てもう7ヵ月にもなるんです!!ニュージーランドに来て、たくさんの人達に助けってもらって、本当に楽しい時間を過ごしています。たくさんの人達に“ありがとう”を言いたいです!!7ヵ月ここに滞在して“ニュージーランド”という国をたくさん知ることができました。私、すごくこの国が大好きです。正直、帰りたくないです。。。でも、ニュージーランドに来て日本の良さを改めて感じました。私の家、homeは日本です!!留学は英語を学ぶだけでなく、文化を学ぶためでもあることを改めて知りました。本当に本当にニュージーランドに留学して良かったです!!ニュージーランドで出会った人、出会った物、できた思い出、全て大好きで、全て宝物です!!ニュージーランドが私の第2の故郷になりました。

## 福田 悠里 桐朋高等学校2年時に留学

ニュージーランド

2011年度WYS交換留学生  
ニュージーランド Tararua College留学

### ●ホームシック・出発前に想像していた問題にぶつかりましたか

(11月期のレポートより)  
ホームシックにはかかっていません。また、大きな問題にもまだぶつかっていません。しかし、一つ僕が言えるのは、こちらに来てからぶつかる問題のほとんどは、出発前に想像していなかったものだとということです。出発前に自分の留学生活について完璧に予想するには無理がありますし、ぶつかる問題は思ってもいなかったところにたくさんあります。重要なのは、出発前に想像していなかった問題にぶつかった時に、どのようにしてその問題を解決するかという点だと思います。この時に、一人でずっと考えているのではなく、誰かに伝え、相談することが大切だと思います。

●あなたのホストスクール・授業について (11月期・1月期のレポートより)  
ニュージーランドの学校には5学年あり、Year 9～Year 13まであります。つまり、日本でいうと中学2年生～高校3年生までが一緒の学校にいるという状態です。しかし、日本とは異なり、先輩・後輩の関係はほとんどありません。そのため、Year 9とYear13が仲良く話している光景も普通に見かけます。その他、先生と生徒の距離もとても近いです。基本的に、先生も生徒もとてもフレンドリーです。こちらの学校の高校生が興味を持っていることなどは、日本とほとんど変わらないと思います。スポーツ、勉強、遊びなど。僕は昨年 ESOL, ENGLISH, BCATS, SCIENCE, MATH, PE お履修しました。基本的に全ての教科は、勉強すればするほど興味がわき、授業も楽しくなると思っています。なので、あえて取って良かったと思う科目については触れません。但し、MATH PE については、日本のものとはとても異なっていたので、そこまで取って良かったとは思っていません。(PEは体育ではなく保健でした！)



## 越山みなみ 神奈川県立大和西高等学校2年時に留学

ニュージーランド

2010年度7月期WYS交換留学生  
ニュージーランド Tauranga Girl's College 留学

### ●滞在地域について (7月期のレポートより)

Tauranga、すごく自然豊かな場所です。Mt. Manganui (?) というところに行くと、とてもきれいなビーチがたくさん並んでいて、夏はたくさんの人でにぎわうみたいです。家の窓から見える景色は、緑だらけでとても解放的です。でも少し坂を登っていくと小さな町のような所に出ます。すぐ近くに大きなスーパーマーケットもあるのでとても生活しやすいです。毎週日曜日に行く教会は、車で5分ぐらいの所にあります。家の周りには大きなFARMのうような場所にはよく馬、牛などが歩いています。かわいいです！

### ●ホストファミリーとの会話について (11月のレポートより)

ホストファミリーと良い関係をつくるために、感情を言葉にする！恐れて何も言わず、思っているだけだと壁が出来てしまし、自分も疲れてしまう。それに言わない限りホストファミリーも気付かない。嫌な時は「イヤ」、やりたい時は「やりたい」と言う。ホストファミリーとは1日の出来事や文化の違いについて話します。ホストマザーには英語で分からない時があると、どんな時にその言葉を使うのかなどを質問したりする。学校の帰り道は、ホストシスターと学校のこと、友達のこと、男の子のことなどを話したりします。



## 藤川 真優 啓明学院高等学校1年生時に留学

オーストラリア

2012年度WYS交換留学生  
オーストラリア QLD州Blackwater State High School 留学

### ●時間割 (2月期)

Time	Date	Mon	Tue	Wed	Thur	Fri
8:55 ~ 9:05		←-----	-----→	form class	-----→	
9:05 ~ 10:05		english	history	hospitality	music	math
10:05 ~ 11:00		math	geography	math	math	history
11:00 ~ 11:40		←-----	-----→	lunch time	-----→	
11:40 ~ 12:35		hospitality	english	history	hospitality	music
12:35 ~ 1:30		geography	history	music	geography	english
1:30 ~ 2:10		←-----	-----→	lunch time	-----→	
2:10 ~ 3:05		music	hospitality	geography	english	hospitality

\* 来学期の教科はまだ決めていませんが、多分 Geography を変更。

\* 履修科目は英語力を上げるために英語を選んだ。でも大変になり過ぎないように家庭科など実技科目を選んだ。

### ●滞在地域について (2月期のレポートより)

滞在地域は本当の田舎です。家のまわりは緑で、私の家族は大きな土地を所有していて、牛、馬、クジャクを飼っています。ほとんど店やスーパーはないです。でも、その代わり近所の人はお互いを認識していて、特に約束もせず、お互いの家を訪問することが多々あります。そして、色々なことについて喋ります (長時間!) (誰かがお出かけするときは、面倒を見たり) みんながつながっている感じで、いいコミュニティだと思っています！

### ●授業風景について (2月期のレポートより)

とにかくほとんどの生徒が授業中1回は発言をします。意見以外でも、ちょっとした質問などよくします。先生はフレンドリーで、相談にも丁寧に答えてくれたり、助けてくれます。宿題は、Term ごとに大きな課題がでます。特に部活はなくてすぐに家に帰ります。

★学習への態度や取り組みで、Week 1～Week 6の間で Top 10 に入り、Certificate of Recognition の賞をもらいました！！

## 松尾 智史 九州国際大学付属高等学校2年時に留学

オーストラリア

2009年度WYS交換留学生  
オーストラリア・VIC州 Newcomb Secondary College 留学

### ●最後のレポートです。この留学生生活を振り返っての感想 (11月期レポートより)

この留学生生活において、何よりも驚いたことは、日本語を使わずに10ヶ月無事にオーストラリアで生活できたことです。拙い英語を携えてやっと来た最初の数ヶ月はそれこそ地獄のようでした。内気な性格も相まって人とまともに会話することができず、幾度も恥をかきました。ただ、時が経つにつれ多くの時間を共にする仲間が増え、身の回りの環境も少しずつ変化し、次第に心地良いものへと変わっていきました。たかが10ヶ月ですが、この土地を住み慣れた故郷のように感じさせるには十分な期間です。それだけに、この土地を離れるのはとても辛いです。沢山のすばらしい友達と別れを惜しまました。できることならこのままこの土地に留まりたいと心からそう思います。是非ともまたここに帰って来て友達に会いたいです。



## 上野莉佳子 横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校1年時に留学

オーストラリア

2010年度WYS交換留学生  
オーストラリア・NSW州 Maitland High School 留学

### ●留学生活の始まりについて (2月期・3月期のレポートより)

私の学校は7学年から12学年で、生徒数は812名。歴史ある学校での4つの棟があり、売店などの施設も充実しています。9時から3時30分が学校時間です。履修科目は4学期とも同じだったこともあり、英語力のつく社会科と好きな教科を混ぜてとりました。クラスの人数が少なく、日本の学校と違って、先生と生徒の距離が近いです。現時点で難しいと感じている教科は次の通りです。

Business Studies …… 日本にもなく、英語が大変。たくさん読むから。  
English …… 先生も速いし、皆もできるから、ついていくのが大変。  
Information Process …… もともとパソコンは得意ではないし、周りの人は打つのが得意なので、大変。

2月、友人作りは難しくも優しくもまだどちらでもありません。私が実践していることは「あいさつ」をすること。私の学校は日本語の授業があるので、周りの人が結構話しかけてくれて嬉しです。3月、お昼をいつも一緒に食べたり、毎日話す友達ができました！ キャンプで仲良くできた子がたくさんできました。学校のスクールカウンセラーが英語の先生ということもあり、分からない言葉を聞いたりします。毎週木曜日に私のグループは先生 (スクールカウンセラー) とお昼を食べます。

## 上小澤 圭那 大阪府立千里高等学校3年生時に留学

ドイツ

2011年度WYS交換留学生  
バイエルン州 Theodolindengymnasium 留学

●友人について・ドイツ語の上達について (9月期・1月期のレポートより)  
とにかく頑張るのみ。ありきたりですが、やっぱり笑顔は大切。とりあえず Hello! です。あとは折り紙とか、日本のマンガ、アニメは話題になります。少しでも知識を入れておくといいかも笑。色々なことに出来るだけ参加して、顔見知りを増やす!! あ、あと、名刺を作っていたのは良かったです。ドイツ語はとにかく話す、文法は、基礎さえ分かればすぐ伸びます。多分、私はいっぱいほめられたらすぐ上達しました。!笑 今のシスターは日本語を勉強しているので、お互いに問題を出し合ったりできます。

●学校生活・家庭生活について (1月期のレポートより)  
授業で現在難しいと感じている科目は3教科。倫理は言葉がすごく難しいです。カントの哲学です。英語 I は、シェイクスピアのマクベス。難しい。社会は先生と生徒の議論が主なので、ついていくのは本当に難しいです! ホストファミリーとは良く話します。私のポキキャブラリーは正直多くはないのですが、マザーと日本の大学、医療、就職や原発など少し難しい話も時々します。シスターとは学校や日本の話。ファーザーとブラザーはそんなに話をしないのですが、日本の音楽、政治、サッカーの話。土曜日は、博物館に行ったり、金城の森を散歩したり、演劇部に行ったりしています。基本は、シスターとお出かけ。日曜は家族で出かけたり、友達とカフェでお話したりします。

### 1日のスケジュール

5:30	起床	16:10	お菓子作り、友達と遊んだり、インターネットしたり、宿題をしたり
6:45	学校へ出発 (電車で約20分)	20:00	夕食
7:35	授業終了	21:00	入浴
14:40	授業終了	22:30	就寝
15:30	帰宅・昼食		



## 石川 百子 愛媛県立新居浜西高等学校3年生時に留学

ドイツ

2008年度WYS交換留学生  
ドイツ・Gymnasium Gars 留学

### ▼時間割

Time	Date	Mon	Tue	Wed	Thur	Fri
08:00-08:45 ①		音楽	物理	体育	フランス語	数学
08:45-09:30 ②		歴史	地理	体育	生物	フランス語
09:30-10:15 ③		数学	ドイツ語	生物	道徳	化学
10:45-11:30 ④		フランス語	道徳	化学	英語	化学
11:30-12:15 ⑤		物理	経済/法律	情報倫理	社会	経済/法律
12:15-13:00 ⑥		英語	芸術	情報倫理	物理	英語
13:45-14:30 ⑦		ドイツ語	—	—	地理	—
14:30-15:15 ⑧		ドイツ語	—	—	数学	—

●What's new? 授業や新しい発見について (10月期のレポートより)  
学校が始まって1ヶ月、教科によって難しい教科もある。社会学: 固有名詞が覆う、辞書を引いてもなかなか見つかからない。フランス語: 日本では習ったことがない教科なので、まったく分からない! 経済・法律・歴史・道徳: 難しい。新しく始めたことは、ピアノの練習。近くの町のサッカークラブに通っています。

●前期を通して (12月・1月のレポートより)  
学んだ事は「何事にも積極的に取り組んでいくこと」来学期に向けては「はやくドイツ語をマスターして、積極的に話しかけたい。そして友達を増やすこと!」

日本から持ってきて良かった物 (2月期のレポートより)  
ホッカイロ・電子辞書・写真 (日本/日本の学校の様子)・日本からのお土産 (必要な物はノート・ファイル)

## 中西 志門 明星学園高等学校3年生時に留学

イタリア

2011年度WYS交換留学生  
イタリア Liceo Galileo Galilei 留学

●時間割と現在難しい授業について (9月期・10月期のレポートより)

Time	Date	Mon	Tue	Wed	Thur	Fri	Sat
1		Math/Fisics	Philosophy/History	Latin/Ita	Philosophy/History	Latin	Philosophy
2		Math/Fisics	Philosophy/History	Latin/Ita	Philosophy/History	P.E	History of Art
3		Latin/Ita	Fisics	P.E	Mathematics	Chemistry	Design
4		English	Chemistry	Latin/Ita	Latin	English	Mathematics
5		Latin/Ita	English	Religion	Chemistry	Fisics	-----

\* イタリアでは時間割の変更が多く、日によって変わることもあります。

イタリア語・ラテン語: 文学なので、読解や言葉使い、さらに若干古いものもあって難しいです。  
哲学: 単語がそもそも分からない。たとえ分かっていても恐らく理解できないでしょう。  
数学: 根本的に何も分かりません。

●クラス風景・前期の学校生活を振り返って (11月期・12月期のレポートより)  
私の学校はとても規律が取れているように思います。日本の学校では、授業中このように静かにし、先生がクラスに来たら起立するなど思いもよらない事です。また、休み時間が各1分、3時間と4時間の間に10分と圧倒的に少ないです。イタリアではテストは口頭と記述、プレゼンテーションがあり、いつあるのかは科目ごとに異なりますが、口頭試験はいつになるのか予測不能なので生徒は継続的に勉強をしなくてはなりません。クラブはないので、学校が終わり次第生徒は全員下校します。  
さて、前期を振り返って、今まで特に成長したという実感はなかったが、いざ振り返ってみると、イタリア語に関してある程度上達したのだと思います。しかし、イタリア語より何より英語に関して、僕は実力と自信をつけました。これは、留学団体の行事中に特に感じます。先生方はみな親切で、僕の歴史に関する知識には一日置かれているようです。残りの半年でイタリア語をどうにかネイティブ並みに伸ばしたいです。英語、ラテン語もより使いこなせるようにしたいです。



## 石井 咲 埼玉県立和光国際高等学校2年生時に留学

フランス

2010年度WYS交換留学生  
フランスLycee Sud Medoc 留学

### 今学期の時間割

Time	Date	Mon	Tue	Wed	Thur	Fri
08:10-09:00		仏文	歴史	歴史		仏文
09:05-10:00		歴史			英語	仏文
10:10-11:00		歴史	TPE (総合的な学習)	上級英語	仏文	体育
11:05-12:00				英語	英語	体育
13:00-13:50			仏文	英語	理科	
13:55-14:50			仏文		園(園芸科)	
14:50-15:45		数学				
			上級英語			

来学期取得予定の教科: 美術・イタリア語 (予定)  
必修科目: 仏文・歴史・数学・英語・体育・理科・TPE

●友人について (9月期のレポートより)  
ふははは。めちゃくちゃ話しかけています。フランス語で話かけることが一番良い方法ですね! 日本に興味を持っている子がたくさんなので、自然と友人も増えます。学校のクラブ活動ではなく、地域が運営する活動がフランスにはあります。サッカー、合気道、柔道、ダンス、などなどです。

●授業の雰囲気・前期を通して学んだこと (11月・12月のレポートより)  
皆、授業中とても静かで、真面目。宿題も多いですが、別に苦ではないです。テストがいっぱいあり、20点満点です。先生と生徒は慣れ合わないですが、先生はとってもやさしいです。  
前期を通して学んだことは、「留学“しても自然と話せるようにはならないという事。結局、環境が良くなるだけで、自分の努力が必要なもの。意外にきついですね。楽しいけど。。来学期は、もうフランス語も分かるようになってきたので、仏文や歴史の授業で発言していきたいです。」



## Peter ADOLFSSON

2011年度WYS交換留学生

出身高校： Katedralsskolan, Linköping, Sweden

留学先高校： 神奈川県立座間総合高等学校（神奈川県・座間市）

## スウェーデン

日本人にスウェーデンの高校を説明したら大体日本人が「大学みたい」と言います。スウェーデンの高校では、いろいろな教科の選択ができます。授業の時間割もとてもフレキシブルです。時々時間半の授業があったり、休憩時間が長くなることもあります。朝のHRは別ですが、教室は教科により移動します。学校の始まる時間は曜日によって異なります。授業スタイルや内容、そして学校のルールも日本と違います。日本に来る前に日本の学校がすごく厳しいと聞きましたが、ぼくのクラスメートはよく授業中眠ってしまいます！最初にとてもびっくりしました！スウェーデンの学校で眠ったら、先生に怒られます。しかし、制服や洋服のルールはありません。授業中、果物や飲み物も大丈夫です。学校の宿題も日本の学校と違います。試験が少ないですがたくさん宿題があります。たとえば、感動させるポエムを選んで、なんでそのポエムが感動させるかを考えることが宿題になり、クラスでプレゼンテーションをすることになります。また作文も多いです。授業中、先生はいつも生徒に質問をするので、ちゃんと答えることが大切です！日本の学校になれた日本人には最初少し難しいと思いますがとても面白いです！

スウェーデンの学校では部活がありません。学校が終わったらみな家に帰るか、友達と遊びます！スウェーデン人は友達と遊ぶ時、別に何もしません。家に行ってしゃべる事をよくします。また、家に行けなかったら、カフェでおしゃべりをします。スウェーデン人はコーヒーやお茶を飲んで甘いものを食べてしゃべることが大好きです。スウェーデン語で「フィカ」と言います。

日本の学校へはじめて行った時、皆がぼくのことをとても気にしました。スウェーデンでは外国人が多いので外国人はあまり珍しくないのですが、日本では外国人のことが気になる高校生が多いと思います。スウェーデン人は日本人と同様に少し人見知りですが、スウェーデン人に対してオープンでフレンドリーになるようにすればたくさん友達を作れると思います！

## Julius SELIGSON

2010年度WYS交換留学生

出身高校： Ressu Upper Secondary School, Helsinki, Finland

留学先高校： 川崎市立橘高等学校（神奈川県・川崎市）

## フィンランド

僕の名前は、ユリウス。フィンランドから日本に来て8カ月が過ぎました。日本での高校生活にも慣れてきましたが、これから留学をする日本の生徒達のために、僕はフィンランドの高校生活について話をしたいと思います。フィンランドでは、9年間の小中学校の義務教育が終了すると、ほぼ全員の生徒達が高校へ進学します。高校には大学進学を目的とする普通高校と、職業教育を目的とする専門学校があります。フィンランドでは日本と異なり、無料教育が基本、例外として教科書は自分で購入します。教科書は、新しいもの買うこともできますが、古本を買っても、また先生に貸してもらおうなど色々なケースがあります。

フィンランドでは日本と同様にホームルームがありますが、それはお知らせのためだけであり、一週間に15分ぐらいの短いホームルームをさしています。生徒たちは、クラス単位で授業を受けるわけではなく、個人で自分の履修コース（クラス）を選択します。高校を卒業するには、75コースをパスしなければなりません。通常1年に30～35コースを受けるのは普通ですが、受けるコース数に限界はなく、また高校は必ずしも3年間という教育年数ではなく、2年間でも4年間でも可能です。ですから、留学すると合わせて5年間という高校期間も可能になります！！学校にいる時間は大体日本と同じですが、日本のように部活動はほとんどありません。同好会のようなものがありますが、学校のより異なります。授業のスタイルは日本と似ていますが、話し合いが多く、また発表する機会もたくさんあります。コース制度なので、生徒達は自分の履修クラスに移動します。制服はなく、学校時間であっても、校舎から出てもいいなど、日本に比べてルールの方がそんなに厳しくありません。ですから、お昼に外食をするのも可能です。学校には無料の給食があります。部活がないので、授業が終わると生徒達は家に帰ったり、友達と街に出かけたりします。



## May MADSEN

2010年度WYS交換留学生

出身高校： Arendal Videregående Skole, Arendal, Norway

留学先高校： 鳥取県立八頭高等学校（鳥取県・八頭郡）

## ノルウェー

もしあなたが今と正反対の生活をしてみたいなら、ノルウェーはぴったりの場所でしょう。

ノルウェーでは、地域にクラブがありますが、学校にはクラブ活動がありません。日本と異なり、高校生でもアルバイトをすることができます。生徒達は多くの時間を友達と過ごし、ボーリングやコンサート、映画、ショッピング、食事などを楽しまします。日本からの留学生もどんどん活動に参加すれば、友達ができないのではないかと心配する必要はまったくありません。声をかけられたら、ポップコーンと楽しい気分を忘れずにね！！

They'll go bowling together, concerts, cinema, shopping even eating together! What's more different is that in Norway it is allowed for student to have part time jobs. All the concerts and movies do cost money and most of the Norwegian students do not rely on their parents, which is why most of them do part time jobs. But even when they're broke they'll still hang out with their friends because when you're broke everyone's broke. That's why when everyone's broke they'll have a movie night at someone's house or even a sleep over. So if you ever get asked to come, don't forget to bring some popcorn and good mood. So if you're worried about not getting a friend, do not worry about that. You should rather worry about being attacked with attention and friendly requests from both boys and girls that want to know about you.

さて、ノルウェーの高校には制服がありません。お化粧をすることや、携帯電話（もちろん授業中は使用できませんが）やラップトップを学校へ持っていくこともできます。学校の授業はほとんどが口述と読解から成り、テストはそれほど多くありません。また、ほとんどの生徒はバスや自転車（オートバイ）で通学しています。そう！ノルウェーの学校生活は、たくさんの友達に囲まれたおらかなものです。ノルウェーで1年間過ごしたら、きっと離れがなくなることでしょう。



## 尾崎 美咲 京都学園高等学校1年時に留学

2011年度WYS交換留学生

韓国 京畿（キョンギ）女子高等学校留学

## 韓国

●今学期の授業について（4月期・8月期のレポートより）

Time	Date	Mon	Tue	Wed	Thur	Fri
8:30 ~ 9:20		数学	家庭A	国語A	科学D	韓国史
9:30 ~ 10:20		国語A	英語	数学	科学A	科学A
10:30 ~ 11:20		韓国史	韓国史	国語B	数学C	国語B
11:30 ~ 12:20		道徳	技術	英語	科学C	科学B
13:20 ~ 14:10		体育	韓国史	道徳	英語	数学
14:20 ~ 15:10		英語	数学	韓国史	韓国史	将来について
15:20 ~ 16:10		-	-	体育	-	-

\* 50分授業です。

生徒数：1755名 教員：89名 1学年～3学年

2学期制（3/1-8/15 8/10-2/29）午前8時00分～午後3時10分

私の学校はクラブがありません。そのかわりに日本のサークルに似たものがあります。約20種類ほどあり、1週間に1回だけ活動します。文化祭では、このサークルのメンバーでアイスクリームを作ったり、店を出しました。

●後輩達へのアドバイス（12月期のレポートより）

留学生活は、初めの3・4か月まではまい言葉が分からなくて、どうしようという悩みも多いと思います。でも、半分を過ぎると、親友もできて、ある程度話すこともできて、また環境にも慣れてくるので、半分から終わるまでの間はすぐに過ぎてしまいますよ。。。私もあと1か月しか残っていないのですが、時間が過ぎるのがすごい早いと思っています。あと1年で韓国にいたいぐらいです！！そして、悩むことがあったとしたら、自分で考えるよりも友達に話すことができたなら楽になるかも。留学生活を思いっきり楽しんでいたら、多分日本の家族を思い出す暇もないので、ホームシックもなくなるかも、私みたいだね。それと面倒くさいかもしれないけど、毎日日記を書くのをすすめします。